



部長

安達里奈さん

(ビジネスマネジメント学群 ビジネスマネジメント学類4年)

No Dance, No Life.

一瞬にして場を華やかにするソングリーディング。一般的にはチャダンスの名で知られるダンス競技だ。活気あふれる笑顔で勢揃いしてくれたのが桜美林大学・ソングリーディング部のメンバー達。1993年に初代の先輩方が『CREAM』を立ち上げ、創立当初はサークル活動だったが、その後実績が認められ部活動に。2005年の全国大会で初優勝を遂げ、毎年3月に行われるUSA(※)ナショナルズ全国大会で9連覇を達成。2012年に念願の世界大会初優勝を果たし、2014年には世界大会・Pom部門で率いるのが部長の安達里奈さん。「3歳からクラシックバレエを習い、高校入学時にテレビで観たチャダンスに惹かれて始めました。高校卒業の頃に、やめようかと悩んだこともありましたが、私からダンスを取り上げたらどうなるのだろう、と考え、自分にはダンスしかない、続ける道を選びました。その頃から、『CREAM』はダンスをする人達の憧れの存在で、迷わずこのチームのある桜美林大学へ進学しました」。安達さんが2年生だった時にアメリカでの世界大会で優勝。その経験もあって部長となったが、最初はプレッシャーと不安で一杯だった。「先輩方から受け継いだ責任の重さ、チームを一つにまとめる必要がある」という気持ちで必死でした。一人ひとりの自主性を引き出し、そのうえで全員が最高の演技に挑む気持ちがあれば、チームとしての力が演技に反映しないのです。2017年の大会は、Jazz部門、Pom部門ともに第2位の成績でしたが、今回の大会で直面した課題をチーム全員ですぐにでも克服していきたいです。素晴らしい成績を上げて納めたい向上心が、部長という大役を支えている。安達さんは『CREAM』についてこう語る。「仲間が一番大事です。このメンバーで必死に切磋琢磨してきた全てが、私達の演技そのものです」。その熱い想いはまさに「No Dance, No Life」。情熱を受け継いだ彼女達は、また世界の頂点をつかみ取ってくれるに違いない。

(写真・文／西山俊哉)